



# 蒲原病院だより

回覧

秋号

平成 28 年 10 月

## 内科外来 新任医師紹介



ふるかわ すぐる  
**古川 卓** 医師

- ◆出身大学：聖マリアンナ医科大学
- ◆所属学会・資格等：  
日本内科学会、日本糖尿病学会、日本内分泌学会、日本甲状腺学会  
日本内科学会認定内科医
- ◆専門分野：  
糖尿病、内分泌疾患（甲状腺疾患・下垂体疾患・副腎疾患 など）

ひとこと：

生まれてから高校卒業まで富士市で過ごし、大学卒業後は静岡県内の病院で研鑽を積んできました。今までの経験を生かし、地元の病院で働ける事を大変嬉しく思います。微力ながら、少しでも地域の皆様に貢献できますよう頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 市民公開講座のご案内

### 骨粗しょう症で「いつの間にか骨折!？」

背中が曲がる、背が縮む、腰が痛いなどの症状は  
単なる加齢のせいではないかもしれません。

講 師 共立蒲原総合病院 整形外科  
科長 加藤 純一郎 医師

場 所 共立蒲原総合病院 本館 5 階 会議室

日 時 平成 28 年 11 月 15 日 (火) 19 時開始

※駐車場は病院立体駐車場をご利用ください。駐車券に無料スタンプを押しますので会場までご持参ください。

## 認定看護師が看護相談を行っています

11月30日(水)、下記の内容について説明を行います。

時間	場 所	内 容	担 当
10 時～ (予定)	待合ホール (予定)	認知症について	認知症看護認定看護師 (斉藤)

開催時間・場所の詳細については、院内掲示板・ホームページにも掲載しますので、ご確認下さい。

# 健康フェスタ開催のお知らせ

健康で安心して生活できる身体づくりを目指して



平成28年

10月 土  
29日

9:00～14:00  
雨天決行・入場料無料

開催場所 富士川まちづくりセンター  
(富士市岩淵 121 番地)

## 〈開催内容〉

- ①検査体験 ～骨密度・血管年齢・体脂肪・筋肉量・血圧～
- ②健康相談・介護相談 ～専門スタッフがお答えします～
- ③体力測定 ～あなたのバランス年齢は？～
- ④ハンドトリートメント・フットケア
- ⑤咳エチケット ～正しいマスクの使用方法～
- ⑥ AED を使った救命講座
- ⑦記念撮影 ～白衣を着て記念写真～
- ⑧味覚テスト
- ⑨消臭剤作り
- ⑩肝炎検査についてのお知らせ

当フェスタは蒲原病院職員による地域住民健康促進応援活動です。

【お問い合わせ】 0545-81-2211 内線 8592 健康フェスタ実行委員長 野澤

## 部署紹介 (薬局)



当院薬局では、薬剤師9人、調剤助手3人の計12人で業務を行っています。

主な業務は入院患者様の薬剤の調剤、服薬の説明、病棟スタッフからの問い合わせ対応などです。

薬剤の調剤では、患者様が入院時に持ち込んだ薬剤・入院中に処方された薬剤の飲み合わせをチェックし、患者様に合った薬剤が処方されているかを確認しています。

服薬の説明では、安全に使っていただけるよう薬剤の正しい使い方・服用時の注意事項・副作用の対処法などを患者様に説明しています。

病棟スタッフからの問い合わせでは、内服薬の飲み合わせや塗り薬、注射薬の混合の可否など薬剤の安全性や有効性に関する情報を提供しています。

日々新しくなる薬剤の情報をより正確にかつ迅速に身に付けることができるよう、薬局内で週一回勉強会を行ったり、外部の研修会に参加したりと薬剤師一人一人の技術や知識の向上に日々取り組んでいます。

地域住民の医療を支える蒲原病院の薬局として、患者様により安全で安心して医療を受けていただけるよう今後とも努力していきたいと考えています。

また、薬剤師の募集も行っています。ご興味のある方・見学等を希望される方は当院ホームページの「募集・採用情報」をご確認いただくか、総務課総務担当までお問い合わせください。

病院ホームページ：<http://www.kanbarahp.com>

お問い合わせ：0545-81-2211 (内線 12 総務課 総務担当)



# 新人看護師紹介



今年4月に採用された新人看護師に半年間の振り返りをしてもらいました。

## 東2病棟 わたなべ 渡辺看護師



看護師国家試験に合格し、看護師として働いていることに喜びを感じる反面、人の命に関わる仕事であることの責任の大きさや自分の知識・技術不足を痛感しています。しかし、わからないことや疑問に思ったことを丁寧に優しく教えてくださる先輩のもとで、自分自身の成長も日々実感しています。私の苦手な技術の練習を一緒にしてくださったり、できたことは認めてくださる、そんな温かい病院で働けていることに感謝しています。

まだまだ1人でできないことは多く緊張の毎日ですが、「大丈夫？何か困っていることない？」と気にかけてくださる先輩や、患者様からの「あ～！今日も来てくれた！ありがとう、あなたの笑顔で元気になるわ。」という言葉が私の原動力になっています。

今後は、先輩のように患者様の日々変わる状態を観察し、常に冷静に、適切な看護が提供できるよう努力し、まずは一つ一つ出来ることを確実に増やしていきたいです。また、チーム医療を提供するため多職種との連携を密にし、病状回復や社会復帰を早期から考え、患者様・ご家族の望む退院ができるように支援していきたいです。

## 東3病棟 ふご 普後看護師



最初の頃は右も左も分からず、ただ先輩看護師とペアになって先輩のあとについていたり、見よう見まねで入院患者様のケアや1日の病棟の流れを感じるだけでした。しかし、研修で看護技術を学んでから、早く技術を習得しようと、先輩看護師からたくさんの指導、助言をいただきながら看護技術を毎日何回も繰り返し練習することで、1人でできるケアの数が増えてきました。また、最初のうちは先輩看護師とペアで行っていたケアも、1人で実施できる数が増えてきました。患者様に名前を覚えていただいたり、「頑張っているね」「あなたがいるから頑張れるの」など温かい言葉をかけてもらい、それが毎日の活力になっています。

現在は、病棟看護師として複数の入院患者様の担当をさせていただいています。まだ病気の理解や患者様の生活背景にあわせたケアについてできていなかったり、注射などの看護技術がまだ未熟なので、これから練習や経験を重ねて実践にいかしていきたいと思います。

## 東3病棟 わたなべ 渡邊看護師



私が配属になった東3病棟は、急性期の外科・整形外科・脳神経外科の急性期病棟で、より良い状態で手術が受けられるような術前の看護や術後の回復に向けた看護を行っています。脳疾患のある患者様は、麻痺や呂律障害・嚥下障害（疾病や老化などの原因により飲食物の咀嚼や飲み込みが困難になる障害）等様々な症状を抱えています。そのため、患者様の今持っている機能を活かし、ADL<sup>※1</sup>・QOL<sup>※2</sup>の向上がはかれるよう日常生活援助を行っています。また、患者様によりよい看護を提供するため、患者様・ご家族のがぞむ退院後の生活に向けて、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・MSW等様々な職種と連携しています。

働き始めた頃は、たくさんの不安やわからないこともありましたが、先輩看護師や病棟スタッフ全員で私達新人をサポートしてくださり、苦手な事も克服することが出来ました。毎日多くの学びを得ることができ、充実しています。そして、患者様からたくさんのことを学ばせていただいています。

私は、患者様に寄り添った看護を実践できるように、これからも看護技術や知識の習得に力を入れ、1人1人に合った看護ができるように努力していきたいと思っています。

※1 ADL：日常生活動作 ※2 QOL：生活の質



# 1日ナース体験

7月29日(金)

静岡県看護協会が実施している「高校生1日ナース体験事業」を行いました。

今年は富士・富士宮市より男子2名を含む9名の高校生が参加してくれました。

この事業は、病院での看護体験を通して「看護の心」を理解し、看護職への関心を深め、1人でも多くの高校生が将来看護の仕事を選択できるように実施されるものです。

来院後、白衣に着替え、日頃は見られない手術室や検査室など院内見学をしたあと、看護師と共に患者様への援助を行ったり看護場面を見学しました。また、感染管理認定看護師より感染について説明を受け、実際に手洗いの体験をしました。皮膚・排泄ケア認定看護師からは褥瘡(床ずれ)についての説明を受け、実際に褥瘡予防マットに寝て感触を確かめました。参加者は様々な体験を通して「看護」という仕事への理解が深まったようでした。

体験終了後に感想を伺うと、様々な年齢の患者様がいてナースコールへの対応や高齢者のケアは大変そうに見えたようですが、看護師がてきぱきと優しく患者様に接していたことが印象的だったようです。また、患者様の状態や変化に気づき、その方に合った対応をしていて、看護師が明るく接する様子に患者様への気遣いを感じてくれたようでした。

短い時間でしたが、私たちが日ごろ大切に思っていて看護していることをたくさん気づいてくれたようで、私たちもあたたかなメッセージをたくさんいただきました。



## 地域医療支援室

～このような相談を受け付けています～

- ・医療福祉相談
- ・看護相談

医療福祉に関することを中心に、退院後の療養・生活全般・病気などの不安・患者様とご家族が抱える様々な問題を共に考え、専門職員(医療ソーシャルワーカー、看護師)がご相談に応じ、サービス調整を行います。

病気や障害によっておこる生活の問題、心理的・経済的な問題などでお困りの患者様やご家族の方は、お気軽に地域医療支援室にご連絡下さい。

【お問い合わせ】0545-81-5577 地域医療支援室

## スタッフ募集

当院では、以下の職種について募集しております。

- ・薬剤師
- ・看護師
- ・看護助手
- ・言語聴覚士
- ・介護福祉士
- ・介護職

勤務日・勤務時間等については相談可能です。ご不明な点は、担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ】  
0545-81-2211  
内線12 総務課 総務担当



## 共立蒲原総合病院

〒421-3306 静岡県富士市中之郷 2500 番地の1  
TEL: (0545) 81-2211 FAX: (0545) 81-2208  
ホームページ: <http://www.kanbarahp.com>